

ドラゴンズの不振と星野監督



伊 藤 誠 一

ドラゴンズの不振は深刻なので、どうも私の気分は晴れない。評論家たちがその原因をふかくえぐろうとせず、ゲームやプレーの批評のみにとどまっているのも、あきたりません。4月末現在、最下位に呻いているのは、監督星野の責任は実に大きいのです。

開幕前のキャンプで、中日は落合・小松ら投打の主力、5人を故障させました。ほかに例のない大失敗です。そのため、投打とも不十分な調整のまま、シーズンイン。

そのうえ、風土、食物、体力、練習方法のちがいを軽視したペロビーチ行きは、やはり冒険でした。星野の、事大主義が序盤ダッシュを破綻させたのです。

キャンプの内容にも問題がありました。昨年夏以降のペースダウンを口惜しがった星野は、スタミナ切れしない体力づくりと称して、セリーグ一長時間の猛鍛錬を強行したのです。

しかし、スポーツ医学を無視した、この過度のシゴキは、選手に深い疲れをのこし、開幕後もきえていないのでした。「過ぎたるは及ばざるが如し」という古諺の科学的正しさを、熱血漢・星野もいまにして思い知ったでしょう。

以上は、いわば闘争体勢をつくる方針上のあやまりですが、日常の指導方法にも、憂慮すべき傾向があります。

燃える男・星野は、ケンカ野球を標榜し、つねに気力や闘志を強調します。その結果、相対的に技術指導が軽視され、粗雑になっています。また、激しやすい彼は、ミスした若手をに鉄拳をくわえたり、負けると壁や物を蹴りあげるようです。

唇を噛んで、雪辱を期す気風の養成は必要ですが、自主性や集団指導を傷つけ、ワンマン的言行で選手を萎縮させるのはマイナスです。

とはいえ、彼の勇気あるトレードの断行や、大胆な新人起用は、中長期的にみてドラゴンズの強化にやくだつものです。決定的に右転落した総評幹部などとは異なり、闘争意欲さかんな彼には、まだまだ夢を託せるし、ドラゴンズの秘めたる復元力にもきたいしたいものです。 呵々。

(当研究所所員)

(2)

8・8・春・闘・結・果

88春闘は、4月7、8日をヤマ場に、大手企業で賃上げ回答がだされた。結果は、昨年を1ポイント弱を上積みしたていどで、生活改善にはほどとお

<主な産業・企業の賃上げ結果>

	62年	63年	平均年齢	基準賃金(円)
鉄鋼(大手5社)	3,800(1.6)	4,400(1.8)	35.5歳	245,299
造船・重機				
(大手5社)	3,900(1.7)	6,500(2.7)	39.5	240,299
電機(大手17社)	7,556(3.6)	9,833(4.6)	33.6	214,003
自動車(トヨタ)	8,600(3.5)	10,600(4.4)	33.0	239,420
N T T	11,600(4.9)	14,200(5.7)	37.9	247,500
電力(大手9社)	9,850(3.9)	12,000(4.7)	33.7	253,851
私鉄(大手13社)	10,800(4.6)	13,300(5.6)	28.7	238,783
J R (東海)	7,630(3.2)	10,514(4.2)	38.5	
主要企業(286社)	8,275(3.6)			

各年、左は賃上げ額(円)、右は引き上げ率(%)、鉄鋼は、35歳・勤続17年の標準労働者表示

<愛知の賃上げ状況> (県国民春闘共闘会議「回答速報」4.7より)

4月7日の集中回答日を中心に多くの単産が回答を引き出しましたが、これをモデル200組合についてみると、60組合に回答があり、この単純平均は、10,359円で、昨年の最終妥結額とくらべ2,499円アップしています。このうち妥結組合は9組合で、その平均は12,556円となっています。

単産別の状況をみると、

全国金属では、要求提出78支部のうち45組合に回答があり、その平均は8,080円で、前年最終妥結額にくらべ、1,458円アップしています。

中小労連では、4月5日げんざい、54組合の内14組合に回答があり、この平均は9,060円で、その半分は昨年の妥結額を上回っています。

新産別・豊和工業は4月4日、4.5%をクリアし、10,160円で妥結。

食品労連、大手はほとんど回答がでている。菓子はいずれも昨年を上回っているが、水産関係が昨年を下回っている。

新聞労連、
金額で昨年水
準のところで
あるが、率で
下回っている
広告労協、
いずれも昨年
実績を上回っ
ている。

観光労連、
いずれも昨年
実績を上回る
5-7%の回
答。
となっていま
す。全体とし
て、昨年実績
を上回って推
移しています

県春闘共闘

4月27日発表

モデル200組合
中、167組合に
回答、妥結は7
割近い136組合。

妥結平均引
き上げ額は、
9,982円(4.61)
で、昨年最終
妥結額より
2,122円(0.9)
上回っている

中部地方主要企業のヘア妥結状況

(中日新聞社調べ。金融機関を除く。単位・円。アップ率)
は%。カッコ内は62年度実績。——は未回答

会社名	回答額	アップ率	平均年齢
トヨタ自動車	10,600 (8,000)	4.43 (3.46)	33.0
日産自動車	8,900 (6,820)	4.43 (3.46)	28.9
本田技研工業	9,440 (7,270)	4.43 (3.46)	32.5
三菱自動車	9,990 (7,530)	4.43 (3.46)	34.3
スズキ自動車	9,100 (7,000)	4.43 (3.46)	32.6
東海理化工業	8,215 (6,290)	4.43 (3.46)	34.9
川崎重工業	9,384 (7,256)	4.43 (3.46)	34.1
豊田合成	8,745 (6,580)	4.43 (3.46)	32.9
愛媛県産物	9,887 (7,616)	4.43 (3.46)	39.7
大愛鈴	8,680 (6,640)	4.43 (3.46)	33.0
矢野大	8,250 (6,000)	4.01 (2.99)	33.6
豊田自動織機	7,800 (6,100)	3.73 (3.01)	35.4
豊田工業	8,500 (6,400)	4.26 (3.24)	33.2
豊田製作所	9,000 (7,000)	4.23 (3.42)	35.3
豊田製作所	9,500 (6,000)	4.20 (2.70)	41.0
豊田製作所	6,676 (5,008)	4.42 (3.42)	30.3
豊田製作所	5,100 (3,800)	2.29 (1.73)	35.0
豊田製作所	5,100 (3,800)	2.19 (1.66)	35.0
豊田製作所	5,100 (3,800)	2.23 (1.74)	41.0
豊田製作所	9,100 (6,900)	4.29 (3.31)	40.8
豊田製作所	9,176 (6,648)	4.30 (3.20)	36.0
豊田製作所	8,950 (6,927)	4.43 (3.46)	33.1
豊田製作所	9,420 (7,290)	4.43 (3.46)	32.0
豊田製作所	10,160 (5,600)	4.50 (2.54)	38.4
豊田製作所	10,200 (7,800)	4.87 (3.80)	33.7
豊田製作所	10,000 (7,500)	4.30 (3.37)	36.3
豊田製作所	10,265 (7,746)	4.60 (3.60)	31.2
豊田製作所	8,500 (5,800)	3.88 (2.77)	41.1
豊田製作所	10,059 (8,029)	4.50 (3.80)	32.3
豊田製作所	11,553 (8,766)	4.60 (3.60)	39.9
豊田製作所	10,000 (7,500)	4.30 (3.30)	38.8
豊田製作所	8,304 (7,057)	4.30 (3.70)	33.0
豊田製作所	9,500 (7,150)	4.21 (3.24)	44.4
豊田製作所	9,450 (6,250)	4.50 (3.01)	38.2
豊田製作所	11,000 (7,900)	4.41 (3.22)	39.4
豊田製作所	8,400 (6,200)	3.98 (3.02)	35.2
豊田製作所	10,300 (7,900)	4.59 (3.60)	36.4
豊田製作所	9,650 (6,500)	5.00 (3.41)	29.8
豊田製作所	9,974 (7,624)	4.60 (3.60)	33.6
豊田製作所	7,866 (5,740)	4.50 (3.33)	30.0
豊田製作所	6,392 (4,458)	4.50 (3.20)	24.5
豊田製作所	7,058 (5,738)	4.20 (3.40)	30.9
豊田製作所	12,800 (12,200)	5.32 (5.26)	36.2
豊田製作所	7,772 (6,123)	3.80 (3.00)	33.0
豊田製作所	7,829 (7,011)	3.90 (3.55)	34.2
豊田製作所	9,880 (7,850)	4.30 (3.50)	36.4
豊田製作所	8,100 (7,000)	4.14 (3.67)	32.1
豊田製作所	8,000 (7,000)	4.07 (3.55)	31.2
豊田製作所	9,000 (7,665)	4.06 (3.56)	34.0
豊田製作所	7,000 (1,092)	3.25 (0.61)	38.5
豊田製作所	7,286 (5,062)	3.41 (2.43)	35.3
豊田製作所	9,816 (7,200)	5.55 (3.50)	34.0
豊田製作所	8,300 (6,850)	3.10 (2.60)	31.9
豊田製作所	13,349 (9,977)	5.26 (4.03)	29.4
豊田製作所	9,809 (9,809)	— (4.12)	39.5
豊田製作所	9,333 (9,333)	— (4.93)	34.8
豊田製作所	11,735 (9,844)	5.14 (4.47)	30.9
豊田製作所	9,493 (7,534)	4.98 (4.77)	34.6
豊田製作所	8,665 (6,884)	5.21 (4.20)	29.2
豊田製作所	8,484 (7,458)	5.70 (5.00)	29.3
豊田製作所	9,550 (9,190)	5.70 (5.68)	25.5
豊田製作所	8,100 (7,055)	4.72 (4.20)	26.1
豊田製作所	11,700 (10,900)	5.20 (5.02)	29.2
豊田製作所	9,170 (6,557)	5.20 (3.46)	33.3
豊田製作所	9,170 (14,696)	— (7.53)	26.7
豊田製作所	9,170 (15,492)	— (9.52)	29.8
豊田製作所	12,000 (7,500)	4.68 (3.94)	28.8
豊田製作所	11,900 (9,850)	4.59 (3.82)	33.8
豊田製作所	10,417 (9,750)	4.65 (3.95)	35.3
豊田製作所	9,500 (8,802)	4.95 (4.25)	31.5
豊田製作所	11,300 (7,000)	4.80 (3.61)	29.6
豊田製作所	10,050 (8,900)	4.32 (3.49)	38.9
豊田製作所	13,300 (14,000)	— (5.96)	36.1
豊田製作所	13,300 (7,900)	4.85 (3.86)	33.4
豊田製作所	10,514 (10,800)	5.54 (4.59)	39.8
豊田製作所	10,514 (9,500)	4.98 (4.14)	39.7
豊田製作所	10,514 (7,630)	4.20 (3.17)	38.5

第45回定例研究会の報告(3月19日)

改悪労働基準法施行を前に

さいしよに、住友軽金属の近藤さんより、職場の実態を、1、勤務形式変更の問題 2、要員削減と労働災害、について報告をいただいた。

1について、住友軽金属名古屋製造所では、86年10月から、それまでの4直3交替制を3直2交替制にきりかえ、それによって1直分の要員削減と経費削減を行ってきた。ところが、3直2交替制では、昼夜完全連続操業ができないので、このため残業と早出が強制されることになる。その結果、労働者が会社に拘束される時間は、昼勤では、7:00~21:00(14時間)+通勤時間、夜勤では、20:00~8:00(12時間)+通勤時間となり、1日の生活時間のほとんどが、会社にいる時間と睡眠時間で占められてしまう。

2について、3・2勤務の実施により、名古屋製造所で100名の要員が削減され、会社側は6億6千万円を節約した。他方、労働者は、交替勤務手当・残業手当などの変化により、月収24万5,000円の労働者のばあい、年間で13万9,054円の減収となる。

また、こうした3・2連線の長時間労働によって労働災害が多発し、昨年3月と8月に、それぞれ死亡事故をひきおこしている。さらに、健康ハカイもすすんでいる。

つづいて、「全労働」のMさんから「改正」労基法のいくつかの問題点の

説明をしていただいた。

第1に、これだけの大きな「改正」がなされると、通例のばあい、監督官にたいして内容の説明や研修がおこなわれてきたが、今回は「通達」がだされたのみである。

第2に、「弾力化」の導入について、変形労働時間や事業場外労働・裁量労働の「みなし時間」を、労使協定によって届出がなされたばあい、それがどのような業種・職種であっても、窓口では受けざるをえないので、事実上業種の制限はない。

第3に、労働時間の計算について、これまでとくらべて非常に複雑になり、適法か違法かの判断をくだすのが困難になる。

第4に、労使協定の当事者について、本来は業務内容を十分知っている労使で締結すべきだが、現実には、該当する労働者の意見が正しく反映されるとはかぎらない。

討論のなかで、アイシンの労働者から、円高対策としての「140作戦」のなかで、早出が強制されたこと、長時間の時間外労働がおこなわれていること、など職場の実態が報告された。

その他、年休のとりにくい実態が、住友軽金属の労働者からも紹介され、その不当性についても活発な議論がされた。(渡辺)

■定例研究会案内■

第47回 5月21日(土)

テーマ 婦人労働問題

- ①政府独占の婦人労働政策
報告・浅生 卯一(研究所員)
- ②看護労働の実態
報告・愛知医労連
- ③金融機関の実態
報告・(交渉中)

第48回 6月18日(土)

テーマ 検討中

(88春闘総括か、労戦統一問題
のいずれかを考えています)

第49回 7月16日(土)

(8月は、休みます)

第50回 9月17日(土)

いずれも、午後1時から、
名古屋市婦人会館を予定

「職場の健康問題研究会」発足へ

さる4月22日よる、名大・山田信也先生、弁護士・水野幹男先生、労問研・大木所長のよびかけで、「職場の健康問題研究会」準備会がひらかれました。当日は、予想をうわまわる34人が参

加。さいしょに山田先生から、かつての「労災職業病研究会」の経験をふまえて、「今日の健康問題と調査政策活動」と題し、1時間講演をしていただきました。

これをうけて、労問研伊藤事務局長から、研究会「運営要綱案」についての説明があり、参加者から、研究会の発足は時機にかなったものであることなど、積極的な発言があいつぎました。

準備会のあと、呼びかけ人が中心となって、発足・第1回研究会の日取りをつぎのようにきめました。

6月25日(土)

内容は、

- ①発足の確認(運営要綱、役員、事務局など)
- ②事例研究・「急性死問題」
名高教の公災認定闘争の経験を中心にして 組合・医師・弁護士からの報告をもとに
- ③こんごの「研究計画」について

「健康問題研究会」へ、個人、団体の積極的な参加を期待しています。

なお、この研究会は、名大公衆衛生研究室・自由法曹団・労働問題研究所・労働組合などの共同で
(会費1口 個人1,200円、団体6,000円を予定しています)

明日をひらく

教育連続講座

5月29日(日) 13-16

愛知県教育会館

若林 繁太氏

(豊川高校校長)

「子どもが輝く学校づくり」

6月12日(日) 13-16

愛知県理容会館

三輪 定宣氏

(千葉大学)

木下 雅嗣氏

(音楽教師、不当な分限処分の取り消しを京都地裁にもとめ係争中)

「ゆるすな臨教審路線! 一初任者
研修制度の実態」

6月26日(日) 13-16

北区役所講堂

早乙女 勝元氏

(作家)

「子どもに生きぬく力と未来を」

主催: 明日をひらく教育連続講座

実行委員会<愛高教、臨時教
員問題の改善を求める会、県
歴史教育者協議会など>

電話052-581-4191

参加費: 1講座 500円



<5月の予定>

・統一労組懇

19日 官公労連絡会(準)労戦問題学
習交流会 P1- 市民会館

21.22日 民間を中心に運動と組織の
交流集会 p1- 高浜、チサン
ホテル

・愛労評

25日 第12回常任幹事会(つづいて6.8)
(6.16 第2回拡大幹事会)

平和を願いくらしと文化を大切に

なごや平和まつり

5月15日(日)

午前10時から

千種区 平和公園芝生広場

入場無料・雨天中止

ゲスト 笠木 透とフオックス・

これが終わりのほれほれバンド

臨教審関連 6 法案阻止

5. 17 中央大集会

「軍事費を削って、くらしと福祉、教育の充実を」大運動実行委員会がよびかけ、国会審議のヤマ場である5.17に請願署名をもって中央大集会、国会請願デモで国会を包囲します。愛知から、300名以上が参加を予定しています。

愛知で「6 法案阻止緊急集会」

4月30日(土)午後3時から、港湾会館で「臨教審関連 6 法案阻止緊急決起集会」をひらきました。集会では、臨教審 6 法案の内容と国会情勢が訴えられ、これをお互いに確認するとともに、阻止運動の強化の意思統一をはかりました。

5月19日(木) 18:30-

県勤労会館 小ホール

中京女子大闘争を

支援する総会

総会議案審議のほか、顧問、弁護団、中京女子大職組、原告団などの激励と連帯・決意表明 総会決議採択

出・版・案・内

研究所・資料集 いよいよ発刊

産業「空洞化」と大「合理化」
関係資料 I』

くなくよう>「解題」(大木)、新日鉄「合理化」計画撤回を求める陳情書(新日鉄の「合理化」から釜石を守る会)、新日鉄釜石に関する福島大ゼミ聞き取り調査、新日鉄「合理化」問題第2回シンポへの問題提起、大阪大運動実行委員会の「市経済安定条例(案)」、同「円高、空洞化調査」(円高被害の実態調査結果と大阪経済・水津雄三)、北九州の地域経済活性化についての提言(北九州経済研究会)、愛知県企業の海外進出とその影響に関する調査(愛知県・名古屋市・名古屋商工会議所)石播退職者追跡調査など
5月下旬刊行、頒価600円(予)

労働諸法制改悪反対県連絡会議が、
『愛知の労働時間
実態調査報告』

6月刊行

くなくよう>愛知の労働時間実態と労基法改悪(水野)愛知の労働時間実態調査概要(佐々木)Ⅰ部・事業所票にみる労働時間の実態と労基法改悪、産業・事業所事の実態、Ⅱ部・労働時間と生活時間(山田)、Ⅲ部・「改正」労基法と労働時間(渡辺、宮崎)

頒価500円(予)

愛知の労働運動・・・1988年 3月

- 1日 連合愛知準備会が結成総会
国労全国キャラバンー愛知でも「雇用と権利を守る」県集会に500人
- 4日 「払いすぎ税金とりもどそう」と県春闘共闘が集団確定申告
- 6日 JR職員が民営化ご1年間で27人自殺ー国労拡大中委で報告
- 8日 「県民中等協」が複合選抜制で対案『私たちの求める高校入試改革』を発表
全トヨタ労連、6%賃上げ要求
3. 8国際婦人デー
- 10日 愛労評臨時大会ー連合との連携で春闘をと、愛高教など9単産が修正案
- 11日 重税反対全国統一行動ー県内36ヵ所で、集会、デモなど
- 12日 統一労組懇と金属など3連絡会共同で春闘討論集会
- (モ) 愛知争議団第10回総会-13日
- 13日 愛知総行動、輸入農産物、食料品の実態を現地調査・名港
- 16日 医労連が自治体キャラバンー22日まで、29自治体へ申し入れ
- 17日 統一労組懇全国キャラバン愛知へー19日まで、宣伝・昼休み集会、自治体交渉など多彩
- 16日 豊橋の「国立病院を守る会」が知事に陳情 24日会が厚生省へ陳情
- 18日 愛知同盟が定期大会-19日
- 24日 自社公民、複合選抜でうらぎる 382万署名を無視、継続審査

愛知の政治経済・・・1988年 3月

- 3日 トヨタ、米子会社による小型飛行機輸出会社「トヨタアビエーション」の設立を発表、米国セスナ社の小型機を日本で販売。
- 4日 日銀名古屋支店短観、業況は一段と改善、人員不足観も拡大。
- 10日 開銀、東海4県の63年度設備投資動向調査まとめる、63年度は62年度実績見込みに比べ4.7%増、製造業が内需関連業種を中心に同6.1%増と設備投資のリード役に。
- 12日 トヨタ、飛行場建設に乗り出すまず岐阜に1000級を計画、首都圏でも検討、飛行場建設でわが国の小型機市場を盛り上げ、新たに進出した航空機事業を軌道に乗せる戦略。
- 13日 トヨタ、63年国内販売目標を200万台に上方修正、国内販売の好調を背景にシェア確保へ拡販攻勢強化。
- 24日 パロマ工業(名古屋、資本金4千万円)、米国のエアコン、給湯器の大手メーカーであるリーム・マニファクチュアリング社(ニューヨーク、資本金1億1千7百万ドル)を所有する米国持株会社のペース社を買収、買収額は1千億円、買収によりパロマ工業は世界最大のガス器具メーカーに。
- 24日 愛知県環境部、半導体とファインセラミックス産業を対象とした環境保全指針をまとめる。
- 29日 トヨタのフィリピン再進出決定 来年5月にも操業予定。